

下着の色検査で違反者はブラ・パンティ没収、強制脱衣。乳首透け透けプール掃除。

「よし、全員、一列に並べー」

F岡県F岡市立T中学校の3年生100人が、朝一番に体育館に集められていた。

季節は6月の梅雨の時期。

じめじめとした体育館にただで、汗ばむ陽気だ。

「これから、女子の下着チェックを行う。各自、担任の先生が来たら、すぐに下着を見せられるようにしろよー」

3年の学年主任の先生がマイク越しにそう告げた。

この中学校の校則では、女子生徒の下着の色は、白のみとなっていた。

それ以外の色の下着を着ていたら、校則違反となり、注意される。

毎月、体育館で各学年ごとにこの下着の色チェックが行われていた。

F岡県では、伝統的にこの下着チェックを行っている中学がほとんどだ。

下着の色がチェックされるのは、女子だけだった。

男子はツープロック禁止という校則があるけど、これは目視ですぐに確認できる。

でも、制服の中の下着は目視では確認できない。